A 会場

セッションⅠ　感染症（真菌）10：05〜10：33

座長　藤田和恵（日本医科大学付属病院呼吸器内科・医療安全管理部感染制御室）

1. 病理解剖で侵襲性肺アスペルギルス症の併存が判明した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1剖検例

東京臨海病院呼吸器内科[1]、日本医科大学呼吸ケアクリニック[2]、
日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[3]

○門間直大（かどま なおひろ）[1]、永野惇浩[1]、深井真璃[1]、矢嶋知佳[1]、山口朋禎[1]、臼杵二郎[1]、
清水あゆみ[2]、清家正博[3]

2. 診断に苦慮した間質性肺炎に合併した肺アスペルギルス症

神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科

○池田早織（いけだ　さおり）、萩原恵里、奥田　良、木澤隆介、酒寄雅史、丹羽　崇、
北村英也、馬場智尚、小松　茂、小倉高志

3. 既存の肺病変がなく原発性肺癌に酷似した*A. alabamensis*による慢性肺アスペルギルス症の1例

国立病院機構千葉医療センター呼吸器内科[1]、千葉大学真菌医学研究センター[2]

○相川雄太郎（あいかわ ゆうたろう）[1]、西内茉澄[1]、三宅勇来[1]、望月隆汰[1]、野口直子[1]、西村大樹[1]、
江渡秀紀[1]、渡邉　哲[2]、安田直史[1]

4. EBUS-TBNAで診断した肉芽腫形成を伴う真菌による縦隔リンパ節炎の1例

草加市立病院呼吸器内科

○安田朋加（やすだ　ともか）、泉　　誠、遠藤　駿、島矢和浩、塚田義一

セッションⅡ　感染症（抗酸菌）10：45〜11：20

座長　卜部尚久（東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野（大森））

5. 骨・リンパ節多発転移を伴う進行期肺癌が疑われ、胸腔鏡下肺生検で播種性結核の診断となった中年女性の1例

東京臨海病院呼吸器内科[1]、日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[2]

○永野惇浩（ながの あつひろ）[1,2]、門間直大[1]、深井真璃[1]、矢嶋知佳[1]、山口朋禎[1]、臼杵二郎[1]、
清家正博[2]

6. 肺腫瘤影と縦隔リンパ節腫脹を呈し、浸潤影の増悪を契機に診断した肺結核の1例

杏林大学医学部付属病院呼吸器内科

○浦上麻衣子（うらかみ　まいこ）、秋澤孝虎、中元康雄、石田　学、皿谷　健、石井晴之

7. 抗結核治療中に多発肝結核腫による増悪を認めた結核性胸腹膜炎の一例

三井記念病院呼吸器内科[1]、三井記念病院病理診断科[2]

○葛西瑞記[1]、新分薫子[1]、宮下稜太[1]、名和純一[2]、黒田亮平[2]、峯岸裕司[1]

8. *M. avium* 胸膜炎と *M. kansasii* 胸膜炎の 2 例

日本医科大学多摩永山病院呼吸器・腫瘍内科[1]、
日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[2]

○安部衣織[1]、渥美健一郎[1]、木内慧子[1]、倉持絵梨[1]、二島駿一[1]、清家正博[2]、
廣瀬　敬[1]

9. 振動呼気陽圧療法（OPEP）と呼吸リハビリテーションで行動変容と改善した気管支拡張症の 1 例と、OPEP 運用法

東京臨海病院リハビリテーション室[1]、東京臨海病院呼吸器内科[2]、東京臨海病院看護部[3]、
東京臨海病院栄養科[4]、東京臨海病院薬剤科[5]

○佐藤友亮[1]、池田有花[1]、山口碧莉[4]、辻井萌絵[4]、外川雄貴[5]、上畑日菜乃[3]、
山口慎太郎[3]、安藤理恵[3]、高梨俊子[3]、中村恵美子[3]、永野惇浩[2]、山口朋禎[2]、
臼杵二郎[2]

ランチョンセミナーⅠ　11：30〜12：30

座長　臼杵二郎（東京臨海病院呼吸器内科）

「ジャスケイドの導入と治療
―診断・病態評価から考える ILD 個別化アプローチ―」

演者：古澤春彦（東京科学大学統合呼吸器病学）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

医学生・初期研修医セッションⅠ　間質性肺炎、腫瘍　12：35〜13：10

座長　上山雅子（公益財団法人結核予防会複十字病院睡眠時無呼吸症候群治療センター）

研 1. 繰り返す急性増悪に対して、集学的治療が奏功し救命し得た抗 Ro52 抗体/抗 ARS 抗体陽性間質性肺炎の一例

武蔵野赤十字病院呼吸器内科

○岡本彩優、花輪幸太郎、泉　晴登、菅原麻莉、安部豪眞、竹山裕亮、
東　盛志、花田仁子、瀧　玲子

研 2. 漢方薬の複数投与により、生薬の併用・増量が薬剤性肺障害の原因となった 2 例

東京臨海病院呼吸器内科[1]、日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[2]

○清水凜佳[1]、永野惇浩[1]、門間直大[1]、深井真璃[1]、矢嶋知佳[1]、山口朋禎[1]、
臼杵二郎[1]、清家正博[2]

研 3.　*EGFR* エクソン 20 挿入変異陽性の肺扁平上皮癌の一例

日野市立病院

みやもとかずひで
○宮本和英、今井陽子、平野俊之、柿本知勇、峰松直人

研 4.　肉腫様胸膜中皮腫に対しニボルマブとイピリムマブ 1 回投与のみで長期奏功が得られた一例

横浜市立市民病院呼吸器内科

しみず　あやの
○清水綾乃、宮崎和人、林亜希子、篠原浩幸、柴　　綾、倉田雄平、
東　由子、濱川侑介、谷口友理、三角祐生、下川恒生、中村有希子

研 5.　病勢進行時に重症腎障害を伴う IgA 血管炎が疑われた肺腺癌の 1 例

信州大学医学部内科学第一教室

ちん　たんたん
○沈　丹丹、篠崎有矢、山中美和、鈴木祐介、荒木太亮、赤羽順平、
小松雅宙、市山崇史、曽根原圭、和田洋典、北口良晃、牛木淳人、花岡正幸

医学生・初期研修医セッションⅡ　抗酸菌症、真菌症　13：15〜13：43

座長　渥美健一郎（日本医科大学多摩永山病院呼吸器・腫瘍内科）

研 6.　診断までに時間を要した乾酪性肺炎型肺結核の 1 例

日本医科大学千葉北総病院呼吸器内科[1]、日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[2]

くぼた　なのは
○久保田菜遥[1]、三次亮太朗[1]、石橋祐輔[1]、寺師直樹[1]、北川真吾[1]、佐藤陽三[1]、
林　宏紀[1]、清家正博[2]、岡野哲也[1]

研 7.　多剤併用療法が有効であった胃結核の一例

東海大学医学部内科学系呼吸器内科学

なかむらけいいちろう
○中村彗一郎、鈴木海輝、堀尾幸弘、山崎　海、沓澤直賢、鈴木耀二郎、
片山珠緒、神山若菜、端山直樹、伊藤洋子、小熊　剛

研 8.　非結核性抗酸菌感染性膿胸にて開窓術後、VAC 療法が有用であった 1 例

長野県立信州医療センター

ふじもり　はやと
○藤森駿斗、坂口幸治、皆川鮎海、村元美帆、小坂　充

研 9.　発症に至る 7 年間の画像経過を追えた慢性進行性肺アスペルギルス症の 1 例

牛久愛和総合病院初期研修医[1]、牛久愛和総合病院呼吸器内科[2]

いのうえ　ゆり
○井上裕梨[1]、芳賀　圭[2]、金本幸司[2]

教育セミナー　13：50〜14：50

座長　相良博典（昭和医科大学病院）

「気管支拡張症と肺 NTM 症の診断〜治療」

演者：近藤光子（東京女子医科大学内科学講座呼吸器内科学分野）

「肺 MAC 症の早期治療の意義と新たな捉え方」

演者：卜部尚久（東邦大学医学部医学科内科学講座呼吸器内科学分野（大森））

共催：インスメッド合同会社

セッションⅢ　感染症（細菌）14：55〜15：23

座長　矢嶋知佳（東京臨海病院呼吸器内科）

10. 黄色ブドウ球菌による Lemierre 症候群の 1 例

さいたま赤十字病院

（くさの　けんじ）
○草野賢次、山川英晃、杉藤梨沙、後藤道忠、中谷大輔、町田蓉子、
太田啓貴、宇塚千紗、川辺梨恵、佐藤新太郎、赤坂圭一、天野雅子、
松島秀和

11. 広範囲の肺化膿症の発症と治癒後嚢胞化の原因として過去の局所肺構造異常が示唆された若年男性の一例

国際医療福祉大学市川総合病院呼吸器内科

（にしだ　ひろと）
○西田悠人、入江秀大、森田篤帆、正木克宜、中島隆裕、寺嶋　毅

12. 気管支拡張薬による経気道的なドレナージが奏功した肺嚢胞内感染の 1 例

結核予防会複十字病院呼吸器センター

（よしはし　りお）
○吉橋莉央、下田正史、柳川　亮、内山隆司、田中良明

13. 高度るい痩の気管支拡張症患者へ一貫した栄養士の介入継続が、状態改善に繋がった 1 例

東京臨海病院栄養科[1]、日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[2]、
東京臨海病院看護部[3]、東京臨海病院リハビリテーション室[4]、東京臨海病院薬剤科[5]

（つじい　もえ）
○辻井萌絵[1]、山口碧莉[1]、高梨俊子[3]、佐藤友亮[4]、池田有花[4]、上畑日菜乃[3]、
山口慎太郎[3]、安藤理恵[3]、外川雄貴[5]、永野惇浩[2]、山口朋禎[2]、臼杵二郎[2]

セッションⅣ　腫瘍、循環障害　15：28〜15：56

座長　森山　岳（埼玉医科大学総合医療センター呼吸器内科）

14. FLAURA2 レジメン施行中に肺血栓塞栓症を来し、救命に VA-ECMO を要した肺腺癌の一例

茅ヶ崎市立病院

ふくもとこうだい
○福本航大

15. 肺腺癌の術後化学療法前にトルーソー症候群による脳梗塞を発症した一例

独立行政法人国立病院機構埼玉病院呼吸器内科[1]、独立行政法人国立病院機構埼玉病院脳神経内科[2]、
独立行政法人国立病院機構埼玉病院呼吸器外科[3]

はまぐち なつき
○浜口奈月[1]、中川原賢亮[1]、宮内敦生[2]、後藤英典[3]、杉浦八十生[3]、
屋代沙由未[1]、楠本竜也[1]

16. 子宮頸癌を背景に肺腫瘍血栓性微小血管症を発症し、短期間で死亡に至った一例

公立学校共済組合関東中央病院

ひだ　けいいちろう
○樋田啓一郎、天野陽介、田中正純、岸野万里子、豊田　光、川上真樹

17. 中枢性尿崩症を合併し、肺静脈閉塞症を鑑別にあげた肺高血圧症に対し肺血管拡張薬を使用し改善を得た一例

神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科

やまざきゆうすけ
○山崎祐輔、丹羽　崇、仲出川諒、荒牧宏江、岡村　賢、酒寄雅史、
大利亮太、馬場智尚、小松　茂、小倉高志

B 会場

セッションⅤ　薬剤性障害など　10：05〜10：40

座長　宮永晃彦（埼玉県立がんセンター呼吸器内科）

18. ニボルマブ投与を契機に発症した抗 ARS 抗体陽性間質性肺疾患の 1 例

筑波大学附属病院呼吸器内科[1]、筑波大学附属病院腫瘍内科[2]

○平（たいら）　晃誠（こうせい）[1]、矢崎　海[1]、松　隼作[1]、小柳彩友美[1]、武石岳大[1]、酒井千緒[1]、
藪内悠貴[1]、會田有香[2]、北澤晴奈[1]、吉田和史[1]、松山政史[1]、谷田貝洋平[1]、
塩澤利博[1]、増子裕典[1]、際本拓未[1]、関根郁夫[2]、森島祐子[1]

19. 胃癌化学療法中に両肺に粒状影が出現し、クライオ生検で肉芽腫を認めた 1 例

土浦協同病院呼吸器内科[1]、土浦協同病院消化器内科[2]、土浦協同病院病理部[3]、
神奈川県立循環器呼吸器病センター病理診断科[4]

○春原（すのはら）　涼（りょう）[1]、今西隆介[1]、浦　芳樹[1]、副島将史[1]、川上直樹[1]、齋藤弘明[1]、
上山俊介[2]、明石　巧[3]、武村民子[4]、若井陽子[1]

20. 肺腺癌に対する Pembrolizumab 投与を契機に急性増悪したと考えられる IgA 腎症の一例

東京医科大学呼吸器内科学分野[1]、東京医科大学腎臓内科学分野[2]、東京都立広尾病院呼吸器科[3]

○畠中萌奈（はたなか めぐな）[1]、中野　湧[1]、本橋　遥[1]、和賀莉緒菜[1]、今里大吾[1]、富澤春香[1]、
久冨木原太郎[1]、塩入菜緒[1]、小神真梨子[1]、石割茉由子[1]、菊池亮太[1]、
小林研一[1]、河野雄太[1]、齋藤　優[2]、冨樫佑基[3]、阿部信二[1]

21. 急性リンパ性白血病に対して造血幹細胞移植後に間質性肺疾患合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎を発症した一例

順天堂大学医学部附属順天堂医院呼吸器内科[1]、順天堂大学医学部附属順天堂医院膠原病内科[2]、
順天堂大学医学部附属順天堂医院血液内科[3]

○齋藤優樹（さいとう ゆき）[1]、中沢　舜[1]、黄　　潔[1]、佐藤翔子[3]、吉田英太郎[2]、藤岡雅大[1]、
稲野資明[3]、白根脩一[3]、金丸良太[1]、加藤元康[1]、安倍能之[2]、浜埜康晴[3]、
田村直人[2]、宿谷威仁[1]

22. オシメルチニブによる薬剤性心筋傷害が疑われた両心室性たこつぼ症候群の一例

地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター呼吸器内科[1]、
医療法人社団石心会岡本石井病院呼吸器内科[2]、
地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター循環器内科[3]、
社会医療法人財団石心会埼玉石心会病院循環器内科[4]

○岩本真一（いわもとしんいち）[1]、籠尾南海夫[1,2]、宮内祐弥[3,4]、賀代千聡[1]、大江裕哉[1]、李　　昊[1]、
佐塚まなみ[1]、野木森智江美[1]、山田浩和[1]、齋藤　朗[1]、山本　寛[1]

セッションⅥ　腫瘍　10：45〜11：20

座長　峯岸裕司（三井記念病院呼吸器内科）

23. 多発脳転移に対する全脳照射後にアブスコパル効果を認めた肺腺癌の一例

埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科

○磯野泰輔（いその たいすけ）、矢作寛太、田川　健、渡邉浩太朗、章　浩博、熊谷こすみ、
比嘉克行、西田　隆、小田島丘人、小林洋一、倉島一喜、鍵山奈保

24. 脳転移により汎下垂体機能低下症を合併した肺小細胞癌の一例

千葉西総合病院呼吸器内科

○小林真純（こばやし ますみ）、小嶺将平、岩瀬彰彦

25. EGFR L858R/E709X 複合変異を有する NSCLC favor squamous cell carcinoma に対しオシメルチニブが著効した 1 例

千葉県がんセンター呼吸器内科[1]、千葉大学医学部附属病院呼吸器内科[2]、
千葉県がんセンター臨床病理部[3]、千葉県がんセンター脳神経外科[4]

○齋藤幹人（さいとうみきひと）[1,2]、丸山香苗[1]、相原啓紀[3]、瀬戸口大毅[4]、芦沼宏典[1]

26. 胸腔鏡で診断した胸膜転移を有する甲状腺乳頭癌の一例

独立行政法人国立病院機構水戸医療センター

○山崎勇輝（やまざき ゆうき）、福田愛実、山崎健斗、岡田悠太、沼田岳士、太田恭子、遠藤健夫

27. 単回穿刺吸引により制御し得た巨大心膜嚢胞の 1 例

平塚共済病院呼吸器内科

○山下将平（やましたしょうへい）、大塚弘貴、山本実央、原　　哲、島田裕之、井上幸久、神　靖人

ランチョンセミナーⅡ　11：30〜12：30

座長　山口朋禎（東京臨海病院呼吸器内科）

「StageIV EGFRmNSCLC の一次治療：making the right choice for the right patient」

演者：秦　明登（神戸低侵襲がん医療センター呼吸器腫瘍内科）

共催：アストラゼネカ株式会社

医学生・初期研修医セッションⅢ　腫瘍、薬剤性障害など　12：35〜13：10

座長　小林研一（東京医科大学病院呼吸器内科）

研 10. デュルバルマブによる治療抵抗性 irAE 脊髄炎に対して、リツキシマブが奏効した一例

東京臨海病院呼吸器内科[1]、日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[2]

○佐藤日向（さとう　ひなた）[1]、永野惇浩[1]、門間直大[1]、深井真璃[1]、矢嶋知佳[1]、山口朋禎[1]、
臼杵二郎[1]、清家正博[2]

研 11. セルペルカチニブに伴うスティーブンス・ジョンソン症候群を生じた RET 融合遺伝子陽性肺腺癌の一例

佐久医療センター呼吸器内科

○渡邉仁大（わたなべ　さとき）、武知寛樹、大浦也明、柳澤　悟、和佐本諭、神津侑希、油井貴也

研 12. ソトラシブ投与後病勢悪化にて薬剤変更時に Flare 現象を呈した KRASG12C 陽性肺腺癌の 1 例

長野県立信州医療センター

○柴田紗代子（しばた　さよこ）、坂口幸治、皆川鮎海、小坂　充

研 13. Post-cardiac injury syndrome（PCIS）に伴う難治性胸水に対し胸膜癒着術を施行した 1 例

日本医科大学大学院医学研究科呼吸器・腫瘍内科学分野[1]、日本医科大学付属病院循環器内科[2]、
日本医科大学付属病院病理診断科[3]

○下平統英（しもだいらつぐひで）[1]、谷内七三子[1]、加藤泰裕[1]、小川真由[1]、齊藤亮祐[2]、伊東　謙[1]、
村田亜香里[1]、高熊将一朗[3]、鏑木翔太[1]、青山純一[1]、福泉　彩[1]、久金　翔[1]、
田中　徹[1]、中道真仁[1]、武内　進[1]、神尾孝一郎[1]、田中庸介[1]、寺崎泰弘[3]、
笠原寿郎[1]、清家正博[1]

研 14. 気管支鏡検査が診断に有用であったアジュバント誘発性自己免疫症候群の 1 例

日本赤十字社長野赤十字病院初期研修医[1]、日本赤十字社長野赤十字病院呼吸器病センター内科[2]、
日本赤十字社長野赤十字病院形成外科[3]

○樋口裕祐（ひぐち　ゆうすけ）[1,2]、近藤大地[2]、安藤茉優[2]、上條怜音[2]、轟　有希[2]、武内裕希[2]、
小澤亮太[2]、廣田周子[2]、山本　学[2]、三島吉登[3]、倉石　博[2]

医学生・初期研修医セッションⅣ　肺高血圧症、その他　13：15〜13：43

座長　丹羽　崇（神奈川県立循環器呼吸器病センター呼吸器内科）

研 15. ソタテルセプトが奏功した膠原病性肺高血圧症の一例―病いの軌跡からの検討―

千葉大学医学部医学科[1]、千葉大学医学部附属病院呼吸器内科[2]、
千葉大学医学部附属病院アレルギー・膠原病内科[3]

○田村勇大（たむら ゆうだい）[1]、山本慶子[2]、笠井　大[2]、堂脇崇弘[2]、富川敦子[3]、田島寛之[2]、
内藤　亮[2]、関根亜由美[2]、杉浦寿彦[2]、重田文子[2]、中島裕史[3]、鈴木拓児[2]

研 16. ソタテルセプトの追加後に平均肺動脈圧の正常化が得られた抗 ARS 抗体症候群による間質性肺炎合併 PAH の 1 例

国際医療福祉大学成田病院呼吸器内科[1]、国際医療福祉大学成田病院アレルギー・膠原病内科[2]、
東北大学病院臨床生理検査学[3]

○李綾稀子（り　あきこ）[1]、岡谷　匡[1]、川島広稔[2]、川村倫生[1]、木内　達[1]、眞田喬行[1]、
多田裕司[1]、黛　康夫[1]、杉村宏一郎[3]、坂尾誠一郎[1]

研 17. 肺高血圧を呈した右肺静脈閉鎖症の一例

済生会横浜市東部病院呼吸器内科[1]、済生会横浜市東部病院腫瘍内科[2]

○新城勇弥（あらき　ゆうや）[1]、後町杏子[1]、猪口正太郎[1]、武市牧子[1]、砂田幸一[1]、濱中伸介[1]、
近藤哲郎[2]、今坂圭介[1]

研 18. COPD の精査加療を契機に診断に至った ALS（筋萎縮性側索硬化症）の 1 例

地方独立行政法人東京都立病院機構東京都立広尾病院

○竹田陽太（たけだ　ようた）、冨樫佑基、大倉穂乃佳、冨樫聡子、成田宏介、楢戸律子

若手向け教育セッション　13：50〜14：50

座長　寺﨑泰弘（日本医科大学付属病院病理部）

「TBLC の世界」

演者：功刀しのぶ（日本医科大学解析人体病理学）

セッションⅦ　肉芽腫性疾患、間質性肺炎　14：55〜15：23

座長　谷内七三子（日本医科大学付属病院呼吸器内科）

28. 左肺底部に限局した浸潤影を呈し、外科的生検で診断に至ったリンパ球性間質性肺炎の一例

聖路加国際病院呼吸器内科[1]、聖路加国際病院呼吸器外科[2]

○園田匡史（そのだ　まさし）[1]、北村美紗[1]、三好　梓[1]、今井亮介[1]、岡藤浩平[1]、北村淳史[1]、
佐藤幸貴[2]、小島史嗣[2]、板東　徹[2]、仁多寅彦[1]

29. 若年女性に発症した呼吸不全を伴う鳥関連過敏性肺炎のため入院加療を要した一例

関東労災病院呼吸器内科

（なかむら ゆうたろう）
○中村祐太郎、川島英俊、高倉佐知、山田千尋、平田萌々、井上真理、
牛尾良太

30. 広範なすりガラス影やコンソリデーションを伴った重症急性鳥関連過敏性肺炎の一例

東京北医療センター呼吸器内科[1]、白報会王子病院呼吸器内科[2]

（はんざわ さとし）
○榛沢　理[1]、神宮希代子[2]、清水郷子[1]、東　直子[1]

31. ブデソニド吸入開始後に肺・肝・脾病変の改善を認めたサルコイドーシスの 1 例

東京科学大学病院呼吸器内科

（すずき なな）
○鈴木菜々、岡本　師、伊藤　優、望月晶史、園田史朗、本多隆行、
石塚聖洋、立石知也、古澤春彦、宮崎泰成

セッションⅧ　閉塞性肺疾患、その他　15：28〜15：49

座長　清水あゆみ（日本医科大学呼吸ケアクリニック）

32. ACO に対してデュピルマブ投与中に好酸球数増加を認めた一例

公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器内科

（はまだ はるか）
○濱田　遥、上山雅子、下田真史、田中良明、早乙女幹朗、工藤翔二、
木村　弘

33. 症例報告：咳嗽により多発腹壁筋内血腫・Retzius 腔巨大血腫を来した 1 例

社会医療法人敬愛会中頭病院呼吸器内科[1]、社会医療法人敬愛会中頭病院集中治療科[2]

（むらやまよしあき）
○村山義明[1]、伊志嶺朝彦[1]、笹野幹雄[2]

34. 異所性子宮内膜症との関連が示唆された難治性右胸水の一例

けいゆう病院呼吸器内科[1]、東海大学医学部附属病院呼吸器外科[2]

（にへい みお）
○二瓶美緒[1]、加行淳子[1]、浅岡雅人[1]、橋口水葉[1]、須賀　淳[2]